



### 3. 教育の方法、進め方

講義、学生によるプレゼンテーション、討論によって進める。

### 4. 成績評価の方法

プレゼンテーションの内容、討論への取り組み状況、課題レポート等について行動目標の達成度を主眼に評価する。

### 5. 使用テキスト・参考文献

- 1) リチャード・クルーズ他：医療プロフェッショナルリズム教育、日本評論社、2012.
- 2) ロナルド・ハーデン他：医学教育の理論と実践、篠原出版新社、2010.
- 3) 自治医科大学監修：地域医療テキスト、医学書院、2009.
- 4) World Health Organization. Increasing access to health workers in remote and rural areas through improved retention. Global policy recommendations. (2010)  
[<http://www.who.int/entity/hrh/retention/guidelines/en/>]
- 5) Organization for Economic Cooperation and Development. OECD Factbook 2014. Economic, Environmental and Social Statistics. (2014)  
[[http://www.oecd-ilibrary.org/economics/oecd-factbook-2014\\_factbook-2014-en](http://www.oecd-ilibrary.org/economics/oecd-factbook-2014_factbook-2014-en)]

※その他、講義ごとに資料を配布する。

### 6. 教育内容

回	授業内容	担当
1	総合診療学総論	熊倉俊一
2	我が国・海外における総合医療の現状と課題	熊倉俊一
3	Common disease；診断と治療・予防	熊倉俊一
4	生活習慣病（高血圧症・脂質異常症）；診断と治療・予防	熊倉俊一
5	生活習慣病（糖尿病・メタボリックシンドローム）；診断と治療・予防	熊倉俊一
6	Common disease と生活習慣病；臨床研究のあり方について	熊倉俊一
7	がんと総合診療	熊倉俊一
8	地域における総合診療の役割と病病連携・病診連携	総合医療学講座 教授の後任
9	総合診療医の育成プログラム	総合医療学講座 教授の後任
10	総合診療とリサーチ	総合医療学講座 教授の後任
11	総合診療と国際的視野の涵養	総合医療学講座 教授の後任
12	総合医療に関する研究とその方法	廣瀬昌博
13	地域包括ケアにおける総合診療	廣瀬昌博
14	総合診療と医療倫理	廣瀬昌博
15	ビッグデータを用いた総合医療の解析と評価	廣瀬昌博